

くすのき

校訓「かしこく やさしく たましく そしてふるさとを愛する子どもに」

西合志第一小学校
学校だより 第74号
文責 校長 西村羊治

HPQRコード 令和7年2月26日

早いもので、今年度も後17日

2月下旬となり、今年度もあと1ヶ月となりました。登校日は17日しかありません。早いものです。子ども達はどう感じているかわかりませんが、年齢を重ねた私にとっては早く感じます。去年の4月～今年の2月までの間、子ども達は日頃の授業はもちろん、行事や交流活動、地域の行事などいろいろなことを体験してきました。その1日1日の経験が、子ども達の知識や技能を高め成長を促してきました。とても貴重な時間を過ごしてきたことになります。その時間も残すところわずかとなりました。もう、年度のまとめ、進級に向けての準備の期間となります。それぞれの学年が一つずつ上に上がるのですから、今までの振り返りと反省、次の学年に向けての目標をもつ時期になります。自分自身の1年間を振り返り、さらに自分が好きな自分になって欲しいと思います。みなさん、期待していますよ！

米澤教頭先生の説明を聞かれる連絡会の皆さん

西合志第一小連絡会（後援会・関係者評価委員会）

2月21日に西合志第一小連絡会を開催いたしました。いつもお世話になっている地域の方々に来校いた

地域の方々を意識して頑張る子ども達



だき、本校の概要説明や授業参観及び質疑応答などを行いました。今回第一小連絡会を行い改めて第一小には、地域の温かい応援団の方々がたくさんいらっしゃることを再確認できました。地域あっての学校とはよく言ったもので、ありがたい限りです。子ども達は、お礼と感謝の気持ちの表れか、いつもにも増して張り切って授業に取り組んでいました。地域の方々に大きな感謝です。



気持ちの良い朝

冷え込む朝が続いています。「寒くて、布団から出たくない。外に出たくない。」等の気持ちがあるのは私だけでしょうか。しかし、朝の子ども達は違います。左の写真は朝登校したての子ども達、多くの子が明るい笑顔でいさつしてくれます。寒いのに笑顔で、寒いのに元気に、寒いのに楽しそうに、寒いのに仲良く、寒いのに変顔も

見せてくれます。迎えに出来的いる私が、元気をもらいます。50年前、私もそうだったのかなあ。と考えるとクエスチョンです。子ども達の力はすごいです。58歳と年を重ねたおじさんに、気持ちの良い朝とエネルギーを与えてくれます。「よし、今日も1日がんばろう！」という力を与えてくれます。

与えられてばかりではいけませんね。子どもあっての教師。子ども達に安心・安全でわくわくする学校づくりを目指していきたいのです。子どもの皆さん、いつもありがとうございます。



寒いのに南門で笑顔とピースの子ども達